

BankARTschool

バンカートスクール

二〇二二年九月・十月期募集案内

バンカートスクールは、横浜・馬車道に残る歴史的建造物を芸術文化に活用したBankART1929のプログラムのひとつとして、2004年4月に開校しました。バンカートスクールの守備範囲は美術・演劇・写真・建築・音楽・ダンスなどアート全般におよび、講師は各ジャンルの第一線で活躍する人たちがばかり。子供向けのワークショップから専門性の高い講座までレベルはさまざまですが、いずれも少人数制で、講師と受講者同士の親密な交流を重視する現代の寺子屋をめざしています。バンカートスクールは日曜を除くほぼ毎日、休み無く開講しています。この7年もの間で講座231、述べ708人の講師の方々をお招きしました。受講生は4歳のおじょうちゃんから85歳のおじいちゃんまで、述べ3500人をこえます。ぶっちゃけ話これらの講座をうけたところで即戦力にはならないし、なにか資格が得られるわけでもありません。受けるだけではなんの役にも立たないのです。むしろここから自分たちでなにを立ち上げていくのか、それが問われているのです。

バンカートスクール校長 村田真



月
mon.
19:30—21:30

川俣 正

kawamata スクール again (全 12 回)

9/10、17、24、10/1、15、22、11/3、5、19、26、12/1、3



今秋、BankART studio NYK での大規模なプロジェクト（建物内外）を準備している、国際的なアーティスト、川俣正によるレクチャーシリーズ。最初期、貸画廊時代、80年代、ベニス、サンパウロ、ドクメンタ等の国際展、ルーズベルトアイランド、ヨーロッパ、アジアでの展開、横トリ2005ディレクター、美術館での個展等、様々な切り口をテーマに多彩なゲストを招きながら講座を展開する。12回のうち8回は川俣氏が出演予定。

■ゲスト（日程調整中）

初期PHスタジオ+PHスタジオ「ボスを語る」、正木基+帯金章郎+山野真悟「80年代初期part1」、安斎重男+村田真「80年代初期part2」、加藤義夫「ルーズベルトアイランド」、藤枝晃雄「川俣正論」、森 司+住友文彦（予定）「美術館での展開」、北川フラム「工事中」、横トリ2005サポーター、その他

■日程

9/17 〔月〕 川俣正を語る①	11/3 〔土〕 The 川俣正
9/24 〔月〕 川俣正を語る②	11/5 〔月〕 川俣正と語る
10/1 〔月〕 川俣正を語る③	11/19 〔月〕 川俣正も語る
10/15 〔月〕 川俣正が語る	11/26 〔月〕 川俣正たちが語る
10/22 〔月〕 川俣正は語る	12/1 〔土〕 川俣正 again
10/29 〔月〕 川俣正を語る④	12/3 〔月〕 川俣正だけが語る

*オプション 豊洲オープン参加 10/27 (土)

かわまただし | 1953年北海道生まれ。99年より2005年3月まで東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授。現在、パリ国立高等芸術学院教授。77年より発表活動を始め、第40回ヴェネチアビエンナーレ(82年)以来、国内外で多数のプロジェクトや展覧会に参加・発表。インターナショナルな活動がローカルな地域でどのように生かされるのかを試す「インターローカリゼーション」を提唱。

※この講座は定員30名です。

火
tue.
19:30—21:30

ダンスリテラシー学校教育実践編

ダンスの喜びを探して

9/11、18、25、10/2、9、16、23、30



本年2-3月期開講の「ダンスリテラシー学校教育編」に続き、より実践的側面から、教育現場で「ダンス」の何を、如何にして取り上げるかをワークショップ形式で考えます。全ての人がダンスを学ぶ新たな時代に、舞踊教育研究者、社会学者、舞踊家にそれぞれの視点からダンス授業の中身作りを提案してもらいます。ダンスを教える立場の方はもちろん、これからの社会におけるダンスとは何かに広く関心のある方の参加をお待ちしています。

9/11・18 「2人のダンス -自由に、感じて、関わりながら」

細川江利子(埼玉大学教育学部教授)

9/25・10/2 「からだ気づき運動」

高橋和子(横浜国立大学教育人間科学部教授)

10/9・16 「『仰げば尊し』を踊る」

岡登志子(振付家 アンサンブル・ゾネ主宰)

10/23・30 「ダンス授業の『男と女』」

平山満紀(明治大学文学部准教授)

水
wed.
19:30—21:30

村田 真

役人のための現代美術講座 Vol.2

9/19、26、10/3、10、17、24、31、11/7



2001年の横浜トリエンナーレを皮切りに、BankART1929、黄金町バザール、横浜アートサイトと、21世紀の横浜は「クリエイティブシティ=芸術都市」の名にふさわしい事業を展開してきました。しかしこの横浜の地に、本当にアートは根づいたといえるのでしょうか。いまいちど、アートとはなにか、トリエンナーレ（国際展）はどうあるべきか、美術館やBankARTの役割について、地域とアートの関係について、みなさんとともに考えていきたいと思います。現代美術の理解のために、文化行政の一助として、ぜひご参加ください。

むらたまこと | 1954年東京生まれ。東京造形大学卒業。びあ編集部を経てフリーランスの美術ジャーナリスト。2005年より絵画制作を再開。東京造形大学および慶応義塾大学非常勤講師、BankARTスクール校長。2010年には10年間のレビュー集『アートのみかた』、2011年には作品集『村田真《絵画芸術》』を刊行(いずれもBankART出版)。

木
thu.
19:30—21:30

ヨコハマとジャズ

コーディネート:茂呂和利 監修:柴田浩一

9/6、13、20、27、10/6-7、11、18、25



横浜はジャズの街と呼ばれていますが、皆さんは市中にあるジャズ喫茶へ脚を運んだことはありますか？この講座はジャズを愛する人はもちろんのこと、興味はあるけどなかなか現場には入っていけないと感じている方を対象にした、座学と現場を往来するプログラムです。さあ、秋の横浜ジャズライフを楽しみましょう。

9/6「横浜ジャズ概論」柴田浩一
西洋文化の入口、進駐軍の功罪、ジャズ復権を目指す。

9/13「戦後のヨコハマ」上田剛、柴田浩一
終戦後の混乱期から復興期のジャズ

9/20「日本のジャズ文化」バーリット・セービン
アメリカ人も驚く日本の独自性

9/27「ジャズ喫茶巡り」石橋稔、川本奈津
ちぐさ、ダウンビート、5スターズ、リトルジョン

10/6～7「体験実習」自由行動
JAZZプロムナードを楽しむ ※JAZZプロムナード通し券付き

10/11「ジャズ・クラブ・オーナーにお会い語る」
小室恒彦(Dolphy)、山崎 昭(ファースト)、佐々木基仁(KAMOME)、茂呂和利(リトルジョン)

10/18「ミュージシャンが期待するヨコハマ」※ミニライブ付き
竹内 直、角田 健、舞踏家

10/25「横浜ジャズの未来」鶴岡博(横浜ジャズプロ)、加藤寛(本牧ジャズフェス)、清沢勝(旭区ジャズフェス)

しばたこういち | 横濱JAZZプロムナード・プロデューサー。著書に「デューク・エリントン」愛育社、NHK横浜局でジャズ番組放送中。
もろかずとし | 1948年生まれ。少年期より黒人音楽を好み、1981年、ジャズ喫茶リトルジョン開店。一貫してストリートジャズの重要性を主張、また、ヨコハマジャズには愛好者の立場でかかわる。

※この講座は定員30名です。

金
fri.
19:30—21:30

五十嵐太郎+磯 達雄

Twitter時代の建築批評講座

9/7、14、21、28、10/5、12、19、26




受講者にはお題とする建築について文章を提出してもらい、それについて講師がコメントする形式で毎回、講義を行います。お題は横浜市内にある建築とし、古建築から現代建築まで幅広く採り上げる予定。建築の新たな魅力を発見する目と、それを文章で端的に表現する力の向上を狙います。文章量はTwitterと同じ140字以内に制限するので、忙しい社会人も参加オーケー。建築の専門知識をもたない方でも大丈夫です。

いがらしたろう | 建築史、建築批評家。1967年パリ生まれ。東北大学教授。主な著書に『終わりの建築/始まりの建築-ポスト・モダン・ラディカルズムの建築と言説』(INAX出版)、『現代建築に関する16章』(講談社)などがある。あいちトリエンナーレ2013芸術監督。

いそたつお | 建築ジャーナリスト。1963年埼玉県生まれ。1988～99年『日経アーキテクチュア』編集部。2000年～フリックススタジオ共同主宰。共著に『昭和モダン建築巡礼』(日経BP社)、『ぼくらが夢見た未来都市』(PHP新書)などがある。

BankARTschool 2012年9-10月期 募集案内

BankARTスクールの概要

週1回、2ヶ月間で全8回。定員は20名程度。講座時間は19:30～21:30です。
場所は、基本的にBankART Studio NYKになります。

スクール受講生の特典

受講生には学生証を発行します。また、BankARTショップでの買い物か5%割引、BankARTパブおよびカフェの1,000円チケットが10%割引となります。

お申し込み方法

①受講したい講座名 ②お名前 ③ご住所 ④電話番号 ⑤メールアドレスを、メール・FAX・電話のいずれかにてお知らせください。その際に受講料の振込先をお知らせいたします。
1講座15,000円(税込)。はじめての方は入学金3,000円(税込)も一緒にお支払いいただきます。入金が確認でき次第、手続き完了となります。一旦納入された受講料は返金できませんのでご了承ください。また、講座によっては別途材料費や資料代がかかる場合があります。
申し込み受付は定員になり次第、終了させていただきます。

お申し込み・お問い合わせ: BankARTスクール事務局

school@bankart1929.com TEL 045-663-2812 FAX 045-663-2813
〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9 BankART Studio NYK